

令和7年度第3回上越市スポーツ推進審議会 次第

日 時 令和8年3月12日（木）午前10時～

場 所 上越市教育プラザ 研修棟 大会議室

1 開 会

2 挨拶 上越市スポーツ推進審議会 周東委員長

3 議 題

(1) 第3次総合教育プランに基づくスポーツ関係施策の取組状況(令和7年度実績見込)

- ・ 取組 4-1 スポーツ活動の充実【資料1】
- ・ 取組 4-2 スポーツ環境の充実【資料2】

(2) 令和8年度スポーツ推進課予算概要【資料3】

(3) スポーツ施設の整備について【資料4】

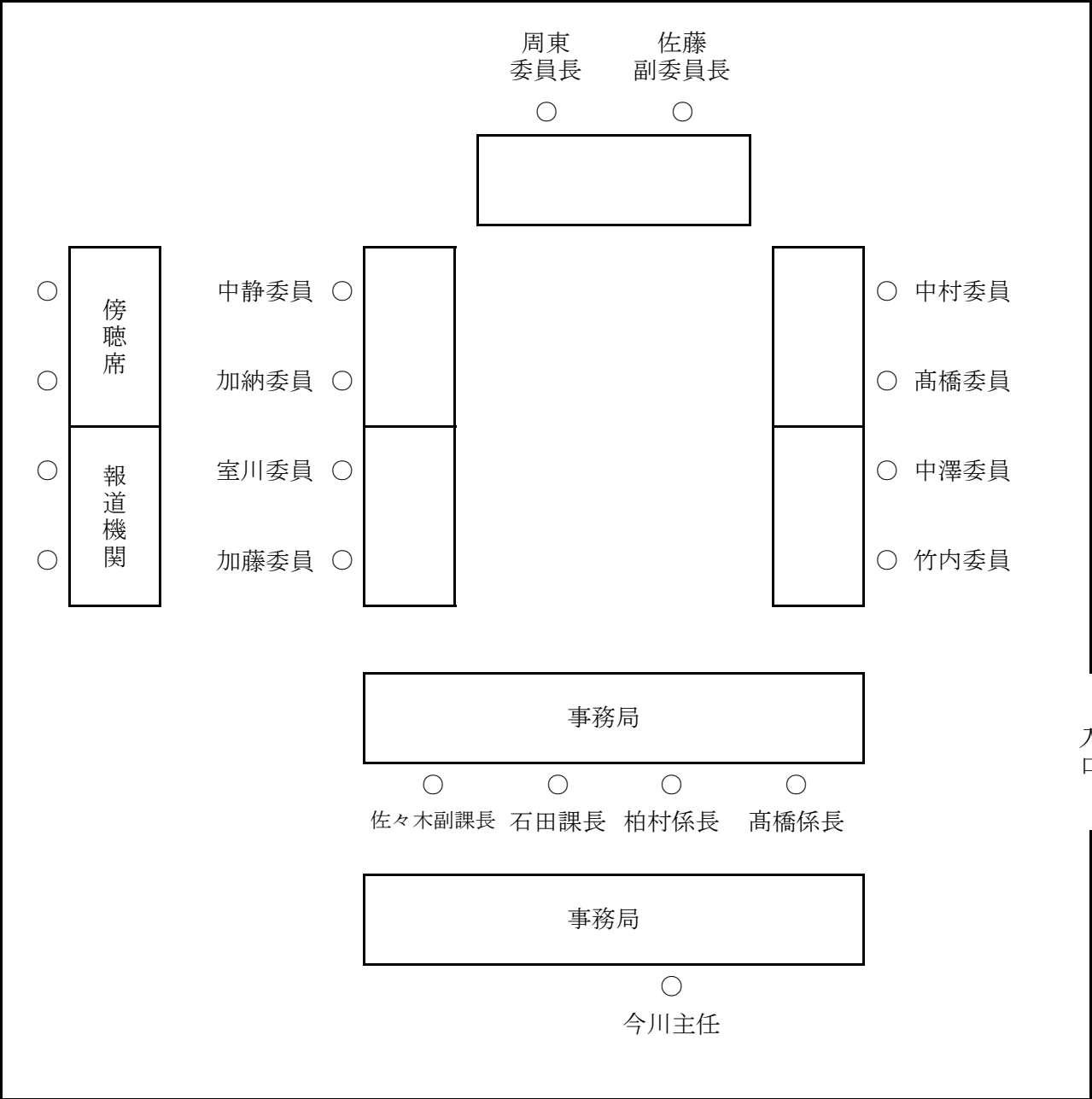
4 その他

- ・ 地域クラブ活動に関する認定制度等について【資料5】

5 閉 会

令和7年度 第3回スポーツ推進審議会 座席表

教育プラザ大会議室



第3次総合教育プランに基づくスポーツ関係施策の取組状況（令和7年度実績見込）

資料1

プラン4 スポーツの振興

取組4-1 スポーツ活動の充実

□ 目標

健康づくりや体力づくり、生きがいづくりや競技力の向上などの多様なスポーツ活動を通じて、人と地域が結び付き、活力のある地域社会を実現する。

1 スポーツ活動の普及推進

□ 成果指標

評価内容	令和7年度 目標	令和7年度 実績見込
1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している人の割合 ※実施率：市内の特定健康診断結果	38.4%	35.8%

□ 評価

- ・ 特定健康診断結果による運動習慣の実施率は、前回（10月末時点）に比べて0.3ポイント増加したものの、目標値に対して2.6ポイント下回る見込みである。
- ・ 各地域で開催しているニュースポーツ教室や親子運動あそび教室は、前年度に比べて参加者数が2割程度減少している一方、上越—健康運動プログラム（J-WELLNESS）教室では、各会において概ね定員に達し、前年度に比べて参加者数が1割程度増加している。
- ・ スポーツイベントでは、運営スタッフや参加者の減少により、地域の恒例行事である体育祭が一部で中止になったほか、「えちご・くびきの100kmマラソン」では次回大会をもって終了を決定するなど、人口減少や少子高齢化の影響が地域ごとに出始めている。
- ・ 今年度は、夏場の猛暑や冬期間の大雪による外出機会の減少なども影響したものと推察しているが、上越市スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブと連携した継続的な取組については、短期的には見えにくいだが着実な成果に繋がっている。

□ 主な取組

(1) スポーツ推進委員によるスポーツの指導・啓発

日常的にスポーツができる環境づくりを目指し、各種教室やスポーツイベントに指導者としてスポーツ推進委員を派遣した。

内容	実施回数・参加人数	
	令和7年度（見込）	令和6年度（実績）
○出前講座 スポーツ推進委員による市民対象の講座 ・ニュースポーツ教室 ・地域での健康体操 ・市民向け体力測定会など	95回/120回 3,899人	104回/120回 4,045人
○ニュースポーツ教室 親しみやすい各種ニュースポーツの体験 (1教室20人募集)	16回/16回 74人	16回/16回 121人
○親子運動教室 2歳から5歳児を対象とした親子の運動教室 (1教室15組30人募集)	4回/4回 58人	4回/4回 72人

(2) スポーツ大会・教室、各種団体等の支援（補助金・交付金）

- ・ スポーツ大会等の支援（補助事業19,860千円…交付率98.4%（決算見込み））

内容	令和7年度（見込）		令和6年度 参加者数
	実施日	参加者数	
米山山麓ロードレース大会	4月20日（日）	634人	611人
スカイスポーツ大会	5月10日（土）～11日（日） 8月23日（土）～24日（日） 10月25日（土）～26日（日）	184人	145人
高士地区・高士小学校体育大会	5月24日（土）	180人	200人
廃校を活用した交流の場創出 （スポーツクライミング）	5月24日（土）、11月16日（日）	300人	
歩こまいか名立	6月1日（日）	11人	25人
高田城ロードレース大会	6月1日（日）	2,158人	2,024人
やすづかスポーツ大会	6月8日（日）	180人	189人
うらスポマラソン大会	6月15日（日）	300人	264人
八千浦地区活性化・健康増進事業「ニュースポーツDAY」	6月23日（月）、9月28日（日） 10月27日（日）、2月28日（予定）	180人	
くびき総合スポーツフェスタ	7月6日（日）～10月19日（日）	1,123人	1,361人
名立区不動山登山	7月21日（月・祝）	28人	41人
ビーチバレーボール4人制 inJOETSU大会	7月13日（日）	209人	249人
高士地区ニュースポーツ普及事業	8月1日（金）～3月29日（日）	100人	
ビーチラグビー上越大会	8月23日（土）～24日（日）	260人	250人
中郷区体育祭	8月31日（日）	300人	300人
市民スポーツ祭	9月23日（火・祝）～11月23日（日）	2,240人	1,850人
上越自転車まつり	9月27日（土）	100人	488人
三和区スポーツ大会（体育祭）	9月28日（日）、10月19日（日）	600人	中止
「テニスのまち柿崎」スポーツ交流促進事業	10月11日（土）～12日（日）	124人	102人
松ヶ峰トリムマラソン大会	10月13日（月・祝）	101人	108人
三和区スポーツ大会（駅伝）	10月19日（日）	140人	中止
三郷地区健康ウォーク事業	10月26日（日）	40人	
清里区秋季スポーツ交流会	11月1日（土）	200人	200人
名立区駅伝競走大会	11月3日（月・祝）	180人	180人
名立バスケットボール支援事業	11月15日（土）	60人	
中郷歩くスキーとクロスカントリースキー大会	令和8年2月15日	70人	65人
清里区冬季スポーツ交流会	令和8年3月1日（予定）	—	200人
レルヒカップスキー&スノーボード大会	令和8年3月14日（予定）	—	中止
吉川区体育祭	—	中止	中止
牧区体育祭	—	中止	154人

第3次総合教育プランに基づくスポーツ関係施策の取組状況（令和7年度実績見込）

・各種団体等への支援（補助事業 2,980 千円…交付率 100%）

上越市スポーツ協会が実施するジュニア世代のアスリートの育成・強化を支援する。

内容	予算額	補助額
スポーツ指導者養成事業	880 千円	880 千円
スポーツアスリート育成強化事業	2,100 千円	2,100 千円

(5) パラスポーツ体験事業

日本財団パラスポーツサポートセンターと連携して、パラアスリートによるデモンストレーションやパラスポーツ体験等の出前授業を実施した。

No.	実施校（学年）	日程	参加者数	備考
1	大潟町小学校（4年生）	5月13日（火）	79人	あすチャレ！スクール
2	飯小学校（6年生）	5月14日（水）	49人	
3	牧小学校（全校）	5月15日（木）	24人	
4	高士小学校（5、6年生）	5月16日（金）	21人	
5	大和小学校（6年生）	5月16日（金）	34人	
6	三和小学校（6年生）	6月12日（木）	41人	あすチャレ！ジュニアアカデミー

(3) 上越一健康運動プログラム（J-WELLNESS）教室

上越教育大学と連携して、生活習慣の改善と健康増進を推進するため、有酸素運動及び体幹トレーニングの個別プログラムを提供する。

会場	実施回数・参加人数	
	令和7年度（見込）	令和6年度（実績）
高田スポーツセンター	39回/40回	45回/45回
上越市総合体育館	1,054人	912人



(4) いきいきスポーツ教室委託事業

スポーツクラブのない大島区、牧区でスポーツ教室を定期的で開催し、スポーツを楽しむ機会を提供する。

会場	実施回数・参加人数	
	令和7年度（見込）	令和6年度（実績）
大島多目的ホール ふれあい館他	18回/18回 64人	18回/18回 252人
牧体育館他	14回/14回 239人	12回/12回 264人



(6) ドイツへのジュニア選手派遣事業

東京2020オリンピック・パラリンピックにおけるドイツ柔道選手団の受け入れを契機に始まった相互交流について、市内ジュニア選手の派遣を支援した。

競技	日程	派遣先	派遣人数
柔道	10月10日（金）～17日（金） （前泊及び移動日含む）	ドイツ バーデン＝ヴュルテンベルク州カールスルーエ等	6人 （選手5人、指導者1人）

・11月16日（日）東京2020ドイツ交流記念_第41回上越柔道大会で報告会を実施

・12月24日（水）上越市役所にて市長への報告会を実施



第3次総合教育プランに基づくスポーツ関係施策の取組状況（令和7年度実績見込）

2 総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業

□ 成果指標

評価内容	令和7年度目標	令和7年度実績見込
市内の総合型地域スポーツクラブ、上越市スポーツ協会に所属する会員の人口に対する割合	12.5%	11.0%

□ 評価

- ・ 総合型地域スポーツクラブ及び上越市スポーツ協会に所属する会員数は、前回（10月末時点）に比べて0.1ポイント増加（97人増）したものの、令和7年度の目標値に対して1.5ポイント下回る見込みである。
- ・ 会員数は、令和5年度20,060人、令和6年度19,507人、令和7年度見込19,397人と徐々に減少傾向にあり、人口減少や少子高齢化などの社会的な影響に大きく起因し、会員数の維持は困難な状況である。
- ・ 会員数の減少によって、総合型地域スポーツクラブ及び上越市スポーツ協会の運営が徐々に厳しさを増していくことから、将来に向けた安定した組織運営に関する意見交換を関係者等と進めながら、地域のニーズに即した持続可能な運営体制への見直しが必要である。

□ 主な取組

(1) 総合型地域スポーツクラブ活動支援補助金

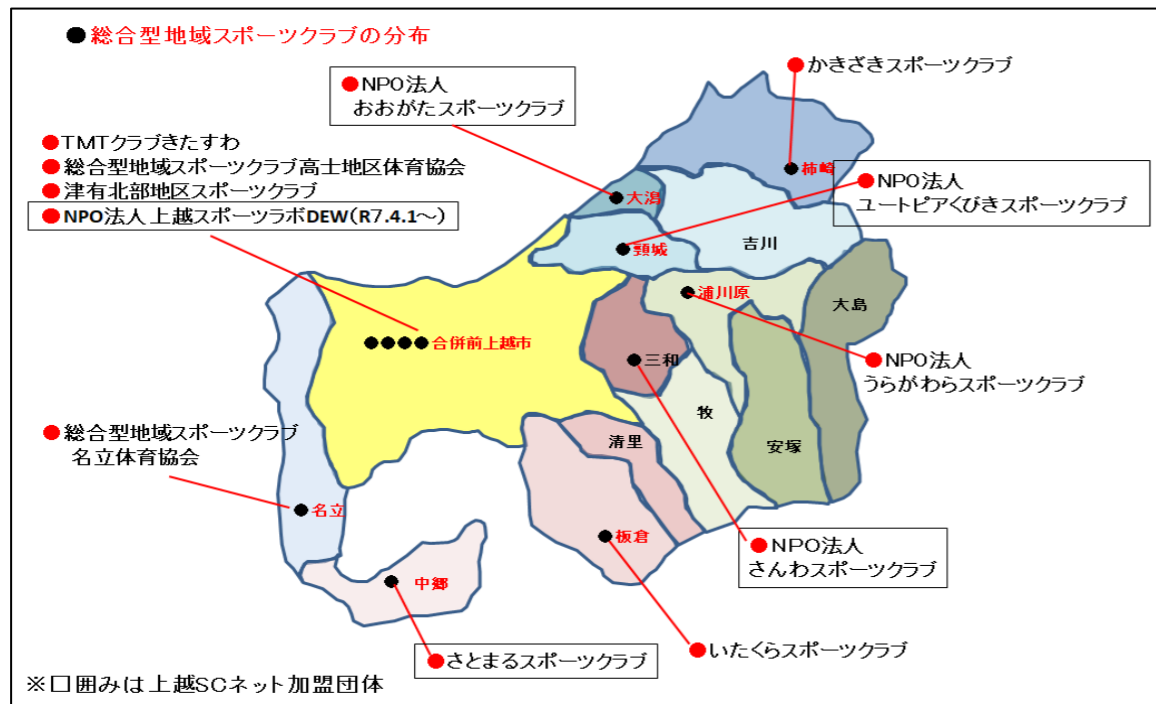
地域住民が自主的・自発的な運営により、子どもから大人まで生涯にわたって様々なスポーツをそれぞれの目的に応じて楽しむことのできる総合型地域スポーツクラブの設立を支援する。

- ・ NPO法人上越スポーツラボDEW（令和7年4月1日設立）

(2) 総合型地域スポーツクラブ活動運営補助金

地域におけるスポーツ活動の推進役となる総合型地域スポーツクラブの活動をサポートする上越SCネットの運営を支援する。

※一般社団法人上越SCネット（加盟クラブ：さんわスポーツクラブ、ユートピアくびきスポーツクラブ、おおがたスポーツクラブ、さとまるスポーツクラブ、上越スポーツラボDEW）



(3) 総合型地域スポーツクラブ研修会

クラブのスタッフや指導者等を対象に、SNSを活用した情報発信力の向上を図るための研修会を開催した。

開催日時	令和8年2月1日
会場	直江津学びの交流館
内容	「SNSの効果的な活用」について Instagramを活用した情報発信の方法など（参加者数：21人）



(4) 総合型地域スポーツクラブ体験会（上越SCネット主催）

多様なスポーツ活動の機会を提供し、総合型地域スポーツクラブの認知度向上を図るための体験会を実施した。

開催日時	①9月23日、②9月28日、③10月5日、④10月19日、⑤11月3日
会場	①三和体育館・三和スポーツセンター、②大潟体育センター、③リージョンプラザ上越、④頸城B&G海洋センター、⑤中郷総合体育館
内容	ヒップホップダンス、バドミントン、リズムジャンプ、ニュースポーツ、スケートボード、体軸トレーニング、チアリーディング、健康体操、カポエラ、バレーボール、インディアカ、グラウンドゴルフ、パルクール、ACP (参加者合計：285人)



※アクティブ・チャイルド・プログラム (ACP)

（公財）日本スポーツ協会が開発した、幼児期の子どもが発達段階に応じて身につけるべき動きを、様々な運動遊びを通して楽しく習得できる運動プログラムのこと。

第3次総合教育プランに基づくスポーツ関係施策の取組状況（令和7年度実績見込）

3 スポーツ競技力の向上

□ 成果指標

評価内容	令和7年度 目標	令和7年度 実績見込
中高生の北信越大会と小・中・高生の全国大会出場者数	668人	550人

□ 評価

- ・ 中高生の北信越大会と小・中・高生の全国大会出場者数は、前回（10月末時点）に比べて186人増加したものの、令和7年度の目標値に対して118人下回る見込みである。
- ・ ジュニア世代の競技力の向上を目指した「地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業」及び「ジュニアトップアスリート育成強化事業」の対象競技である空手道（82人）、バレーボール（26人）、スポーツクライミング（4人）、柔道（12人）、硬式野球（60人）の選手の活躍が全体の約4割を占める状況となった。

□ 主な取組

(1) ジュニアアスリートの育成

ジュニア期から少年期まで一貫した指導体制で選手の育成・強化に取り組む競技団体を支援する。

- ・ 上越市スポーツ少年団補助金（補助事業218千円）
- ・ 地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業（県補助事業1,833千円）
空手道、バレーボール、スポーツクライミング
- ・ ジュニアトップアスリート育成強化事業（補助事業1,330千円）
柔道、硬式野球、スキー競技
- ・ 上越市スポーツ協会ジュニアスポーツクラブ補助金（補助事業1,527千円）



(2) 日本体育大学との連携事業

専門指導者を招き、市内のジュニアアスリート及び指導者を対象に、技術面や指導面に関する研修会「柔道ジュニアアスリートスキルアップ練習会」を開催する。

開催日	令和8年2月23日
会場	謙信公武道館 小道場
講師	日本体育大学柔道部
参加者数	上越地区小学生、中学生、高校生柔道選手・柔道指導者 計129人

※予定していたバレーボール競技は、大学側の大会日程と重なったため中止

(3) スポーツ活動サポート事業

小・中学校で行われる課外活動及び部活動の競技力の向上を図るため、専門的な知識と技術を有する外部指導者を派遣する。

区分	派遣種目	令和7年度（見込）	令和6年度（実績）
小学校	水泳	6回/9回（上雲寺）	9回/9回（上雲寺）
	クロスカントリースキー	9回/9回（中郷）	9回/9回（中郷）
	陸上	—	7回/7回（稲田） 4回/4回（直江津）
中学校	サッカー	14回/14回（城北）	23回/25回（城北）
	バスケットボール	36回/52回（城東）	49回/50回（城東）
	バレーボール	16回/52回（頸城）	52回/52回（頸城）
	ソフトテニス	8回/15回（春日）	13回/20回（城東） 11回/52回（春日） 35回/52回（柿崎）
	剣道	36回/36回（直江津東） 4回/4回（吉川）	44回/52回（直江津東） 4回/20回（吉川）
	柔道	—	44回/52回（直江津東）
	卓球	52回/52回（春日） 52回/52回（大潟町） 7回/52回（三和）	52回/52回（春日） 48回/52回（大潟町） 32回/52回（三和）
	野球	46回/52回（春日） 10回/10回（名立）	19回/20回（春日） 52回/52回（名立）
	陸上	2回/3回（吉川） 47回/52回（中郷）	34回/52回（直江津東） 10回/13回（吉川） 52回/52回（中郷）
	駅伝	21回/26回（中郷）	—
クロスカントリー	—	52回/52回（牧） 31回/52回（中郷）	
計		11種目 366回/490回（12校）	13種目 686回/853回（16校）

(4) 指導者講習会の開催

児童生徒の発達特性やハラスメントなど、保護者が安心して指導を任せられる指導者の確保・育成を図るため、指導者向けの研修会を開催した。また、講習会内容の録画を用いたビデオ講習会を開催した。

開催日	4月13日
会場	上越文化会館
内容 講師	上越教育大学 講師「地域クラブ活動の指導者として大切なこと」 青山学院大学 教授「地域クラブマネジメントの視点からこれからの地域クラブの在り方を考える」
受講者数	55団体 19種目 123人 5団体 3種目 24人（ビデオ講習会）

第3次総合教育プランに基づくスポーツ関係施策の取組状況（令和7年度実績見込）

(5) スポーツ&カルチャーわくわくトライアル（学び愛フェスタ）

子どもたちが「やってみたい」活動を自ら選択できるように、様々なスポーツ・文化芸術活動を通じて、“楽しさや”や“面白さ”を感じてもらえる機会を提供した。

開催日	11月15日
会場	リージョンプラザ上越 インドアスタジアム
参加団体	13団体（スポーツ団体7、文化団体6） 柔道、ソフトボール、バドミントン、剣道、太極拳、マルチスポーツ、ラグビー 玩具パフォーマンス、ボードゲーム、eスポーツ、プログラミング、読み聞かせ、茶道
来場者数	889人 内訳：大人392人 子ども353人、参加団体144人

※昨年までの「地域クラブフェア」から名称を変更して実施。



【参考】上越市スポーツ協会及び総合型地域スポーツクラブが実施した主なイベント等

主催団体	内容	実施日	参加者数
一般財団法人上越市スポーツ協会	幼年野球大会	9月20日（土） 9月21日（日） 9月23日（火・祝）	783人
	市民親善ゴルフ大会	9月28日（日）	613人
	青年野球大会	8月14日（木） 8月15日（金）	588人
	少年野球大会	8月2日（土） 8月3日（日）	267人
	3×3 バスケ大会	8月15日（金）	209人
	謙信公祭奉納武道大会	8月16日（土） 8月24日（日） 8月31日（日）	538人
津有北部地区スポーツクラブ	TST杯グラウンドゴルフ大会	10月12日（日）	約60人
	冬季運動会	1月25日（日）	中止
高士地区体育協会	高士地区高士小学校体育大会	5月24日（土）	約250人
	TST杯グラウンドゴルフ大会	10月12日（日）	約60人
TMTクラブきたすわ	まつりっち in 北諏訪	10月18日（土）	約400人
NPO 法人上越スポーツラボ DEW	中高生のアスリートサポート	4月18日（金）～ 3月19日（金）	約133人
	オリンピック交流会	4月19日（土）	20人
NPO 法人うらがわらスポーツクラブ	うらスポマラソン	6月15日（日）	336人
かきざきスポーツクラブ	秋季バレーボール大会	10月13日（月・祝）	106人
	かきざきスポーツフェスティバル（駅伝大会）	10月26日（日）	150人
NPO 法人おおがたスポーツクラブ	大湯バレーボール大会	7月6日（日）	171人
	おおがたオープンテニス大会	7月27日（日）	120人
ユートピアくびきスポーツクラブ	UKS カップサッカー大会	6月1日（日）	200人
	高齢者スポーツ大会	6月7日（土）	180人
さとまるスポーツクラブ	さとまるスポーツクラブ体験会	8月31日（日）	約300人
	中郷区体育祭	8月31日（日）	約300人
いたくらスポーツクラブ	板倉ふれあいまつり キッズパーク（スポーツ体験会）	11月2日（日）	57人
	チャレンジエアロ大会	10月12日（日）	200人
さんわスポーツクラブ	さんわソフトバレー大会	6月15日（日）	30人
	ふれあいテニス大会	11月23日（土）	19人
総合型地域スポーツクラブ名立体育協会	歩こまいか名立	6月1日（日）	11人
	名立区駅伝競走大会	11月3日（月・祝）	180人

プラン4 スポーツの振興

取組4-2 スポーツ環境の充実

□ 目標

スポーツ施設が適正に配置され、安全で快適にスポーツができる環境を整備する。

1 体育施設整備事業

□ 成果指標

評価内容	令和7年度 目標	令和7年度 (実績見込)
体育施設の1施設当たりの年間延べ利用者数		
【体育館】 直近5年の平均利用者数以上	17,419人/施設	19,895人/施設
【野球場】 直近5年の平均利用者数以上	5,415人/施設	5,268人/施設
【多目的広場】 直近5年の平均利用者数以上	4,791人/施設	5,144人/施設
【テニスコート】 直近5年の平均利用者数以上	6,760人/施設	6,141人/施設

□ 評価

- ・ 1施設当たりの利用人数は、目標値に対して体育館は14%増、野球場は3%減、多目的広場は7%増、テニスコート9%減の見込みである。
- ・ 今年度は、夏期の猛暑と冬期の大雪の影響もあり、一部の施設で利用者数の減少が見られたが、定期利用団体数は昨年に比べて8団体増加した462団体になるなど、スポーツ施設全体では概ね例年程度の利用であった。
- ・ 施設の維持管理では、リージョンプラザ上越の大規模改修工事に向けた設計業務委託を実施したほか、高田城址公園陸上競技場の公認更新に向けた改修工事や、ユートピアくびきふれあいグラウンド・柿崎第一庭球コートの人工芝張替工事など、予定した各種工事や備品の更新を全て完了する見込である。

□ 目標を達成するための事業等

(1) 体育施設の整備・修繕費、備品購入費

① 主な委託業務

工事名	実施内容	実施状況
リージョンプラザ上越インドアスタジアム等照明LED化工事設計業務委託	照明LED化等	令和8年1月完了
リージョンプラザ上越トイレ改修工事設計業務委託	トイレの洋式化等	令和8年3月完了予定
牧体育館大規模改修工事設計業務委託	長寿命化に向けた外壁・屋根・建具改修、照明LED化等	令和8年1月完了
頸城B&G海洋センター大規模改修工事設計業務委託【R6繰越】	長寿命化に向けた外壁・屋根・建具改修等	令和7年6月完了

② 主な工事等

工事名	実施内容	実施状況
リージョンプラザ上越館内換気設備更新工事	換気設備入替	令和8年2月完了
高田城址公園陸上競技場公認更新工事	トラック舗装（オーバーレイ、高圧洗浄等）、レーンライン塗装等	令和8年3月完了予定
柿崎第一庭球コート人工芝張替工事	人工芝張替	令和7年10月完了
ユートピアくびきふれあいグラウンド人工芝張替工事	人工芝張替	令和7年11月完了
オールシーズンプール空調機蒸気コイル交換工事	プール内空調用設備交換	令和7年10月完了

③ 主な備品購入等

品名	施設名	実施状況
陸上競技場公認検定備品の更新（電子音スタート発信装置、超音波風速計等）	高田城址公園陸上競技場	令和7年11月完了
硬式用テニスネット、テニスポスト	上越総合運動公園テニスコート	令和7年5月完了
ホームベース	高田城址公園野球場	令和7年5月完了
ピッチャープレート、塁ベース・ホームベース	スポーツ公園野球場	令和7年5月完了
グラウンドレーキ	藤野野球場、びょうぶ谷野球場、スポーツ公園野球場・多目的広場	令和7年7月完了
コートブラシ	上越総合運動公園テニスコート、高田城址公園庭球場、少年野球場	令和7年5月完了

④ 建築物等法定点検（令和7年8月完了）

建築物点検（8か所）、建築設備点検（15か所）、防火設備点検（6か所）、消防設備点検（1か所）

⑤ 高田城址公園陸上競技場の公認検定（令和8年3月20日～21日予定）

日本陸上競技連盟による第2種競技場の更新

(2) 体育施設の適正配置（前期計画：R3～7年度）

施設名	計画（予定）	備考
柿崎体育館	令和8年3月31日廃止	（仮称）柿崎区新保育園の建設用地として活用

令和 8 年度スポーツ推進課予算概要

(単位：千円)

事業名 (予算額)	概 要
保健体育総務費 (9, 286)	健康・体力づくり講座等の開催
	生涯スポーツ指導員の配置
	パラスポーツ体験事業の実施 (小・中学校対象)
スポーツ推進審議会 (160)	市民の幅広いスポーツ・レクリエーション活動を推進するため、 スポーツ施策に関する調査・審議 (年 3 回程度)
スポーツ推進委員 (4, 266)	市民への実技指導や行事等への参画を通し、地域と連携したスポーツ 機会の提供
	上越市スポーツ推進委員 (66 人)
	スポーツ推進委員会議 (年 3 回)
少年スポーツ活動育成事業 (8, 093)	上越市スポーツ少年団補助金
	ジュニアトップアスリート育成強化事業補助金
	地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業補助金
	ジュニアスポーツクラブ補助金
	上田市交流事業「野球の日」野球大会出場事業
	日本体育大学との連携事業
	トップアスリート交流会事業
	ドイツジュニア選手受入事業 (柔道)
ドイツホストタウン記念大会補助金 (ホストタウンを記念した、 柔道及び体操競技大会)	
一般スポーツ活動推進事業 (57, 175)	各種補助事業 (24 事業+国スポ出場選手壮行会)
	スポーツ振興奨励金
	上越市ファミリー綱引大会
	地域独自の予算事業 (9 事業)
	・高士地区・高士小学校体育大会事業
	・えちご・くびき野 100 km マラソン直江津おもてなしプロジェクト
	・八千浦地区活性化・健康増進事業
	・えちご・くびき野 100 km マラソン保倉区応援活動事業補助金
	・うらスポマラソン大会開催事業
	・「テニスのまち柿崎」スポーツ交流促進事業補助金
・光ヶ原高原ヒルクライム	
・廃校を活用した交流の場創出事業	
・名立バスケットボール支援事業補助金	
地域スポーツクラブ育成事業 (6, 376)	スポーツ活動サポート事業 (小・中学校への部活動指導者の派遣事業)
	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業
小計 85, 356	

(単位：千円)

事業名（予算額）	概要
リージョンプラザ上越 施設整備事業 ※管理運営費含む (697, 251)	館内トイレ改修工事
	インドアスタジアム・アイスアリーナ照明LED化工事
	インドアスタジアム音響設備改修工事
	正面通路舗装改修工事
	リージョンプラザ上越指定管理業務委託
体育施設整備事業 ※13区含む (251, 830)	浦川原体育館非常用照明修繕工事
	大島多目的ホール自家用電気設備修繕工事
	牧プール電気配線設備修繕工事
	柿崎総合体育館ガスヒートポンプエアコン更新工事
	大潟体育センター高圧引込ケーブル更新工事
	頸城B&G海洋センター大規模改修工事
	清里スポーツセンター外壁シーリング打替え修繕工事
	清里スポーツセンター男子トイレ小便器修繕工事
	上越市総合体育館等非常照明用バッテリー更新工事
	びょうぶ谷野球場法面補強工事
	上越市立オールシーズンプール変圧器入替工事
体育施設管理運営費 ※13区含む (496, 798)	体育施設受付業務委託
	屋外体育施設管理業務委託
	ビーチバレーコート整地・管理業務委託
	高田公園野球場等体育施設の指定管理業務委託
	上越市立オールシーズンプール指定管理業務委託
	柿崎総合運動公園野球場等指定管理業務委託
	安塚B&G海洋センター管理業務委託
	浦川原体育施設管理業務委託
	牧体育館管理業務委託
	大潟体育センター管理業務委託
	頸城B&G海洋センター機械室各種機器保守点検業務委託
	中郷区体育施設受付・周辺維持管理業務委託
	清里スポーツセンター等管理業務委託
	三和区体育施設管理業務委託
上越体操場「ジムリーナ」及び大潟体操アリーナ管理業務委託	
上越体操場「ジムリーナ」体操器具保守点検業務委託	
小計 1, 445, 879	
合計 1, 531, 235	

スポーツ施設の整備について
～～各競技団体からの整備要望を受けて～～

令和8年3月12日
上越市教育委員会 スポーツ推進課

(1) 要望内容の概要

野球協会	新設	高校野球等の公式大会が開催運営に支障のない規模・設備の野球場
サッカー協会	新設	合併前上越市内へのクラブハウス付きの人工芝サッカー場（2面）
テニス協会	新設	屋内多目的施設（テニスコート3面分）
水泳協会	新設	屋内公認50m・25mプール、サブ・幼児プール（ASP建替）
陸上競技協会	改修	西側スタンドの増設
ソフトボール協会	新設	合併前上越市内にソフトボール専用球場の整備（メイン・サブの2面）

(2) 施設整備の必要性と課題

- ・各競技団体からは、「より良い環境で競技をさせたい」「大会を誘致し、レベルの高い試合を見せたい」「競技の普及に向けて、シンボルとなる施設がほしい」とする共通の思いがあり、市としても多様なスポーツ活動を通じて、人と地域が結び付き、活力のある地域社会の実現を目指す中で、スポーツ環境の整備の必要性は認められる。
- ・一方で、施設整備には多額の費用を要することから、既存のスポーツ施設を一定数維持しながら、全ての整備要望を実現することは財政的に不可能である。
- ・このことから、今後のスポーツ施設の整備計画の策定を見据える中で、上越市スポーツ協会や関係団体等とスポーツ施設の設置状況や利用状況などの現状と将来予測を共有し、各競技団体からの整備要望に対する優先順位の考え方を整理する。

2 競技人口（スポーツ協会等加盟団体会員数）予測推計

(1) 上越市の人口予測（出典：日本の地域別将来推計人口（令和5年推計））

区分	2020年 (R2)	2025年 (R7)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)	2050年 (R32)
総人口	188,047	176,550	166,710	156,976	147,248	137,456	127,657
0～14歳	22,085	18,381	15,482	13,658	12,820	11,939	10,817
15～64歳	104,127	96,489	91,034	84,292	75,300	67,236	60,807
65歳以上	61,835	61,680	60,194	59,026	59,128	58,281	56,033

・ R17（10年後）に約1.9万人（11%）、R27（20年後）に約3.9万人（22%）の人口減少が見込まれる。

(2) スポーツ協会等加盟団体会員数の予測

区分	2025年 (R7)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)	2050年 (R32)
上越市スポーツ協会	9,265	8,748	8,237	7,726	7,212	6,697
総合型地域スポーツクラブ	10,242	9,671	9,106	8,541	7,973	7,404
合計	19,507	18,419	17,343	16,267	15,185	14,101

・ 上越市人口の減少率により、スポーツ人口を予測したもの。

2 競技人口（スポーツ協会等加盟団体会員数）予測推計

(3) 上越市の階層別人口予測

階層別	2020年 (R2)	2025年 (R7)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)	2050年 (R32)
0～19歳	30,033	25,598	21,918	18,971	17,014	15,867	14,551
20～64歳	96,179	89,272	84,598	78,979	71,106	63,308	57,073

- ・ R7→R17比較において、ジュニア選手となりうる年齢階層における人口減少率（25.9％）が、総人口の減少率（11％）と比較して高い状況にあり、スポーツ活動への影響として、特に団体競技におけるチームの統廃合が加速していくことが予測される。
- ・ 指導者となりうる年齢階層における人口減少率は、総人口の減少率と同程度で推移しているが、指導者を育成する者が減少するため、指導者数は人口減少率を上回って減少してことが予測される。

(4) 各競技人口予測（上越市スポーツ協会加盟団体：選手・指導者・スタッフの合計）

区分	R7		R12		R17		R22	
野球	95団体	2,217人	-	2,093人	-	1,971人	-	1,849人
サッカー	29団体	1,209人	-	1,141人	-	1,074人	-	1,008人
テニス	36団体	1,038人	-	980人	-	922人	-	865人
水泳	18団体	205人	-	193人	-	182人	-	170人
ソフトボール	9団体	100人	-	94人	-	88人	-	83人
陸上	29団体	1,132人	-	1,068人	-	1,006人	-	944人

3 各競技団体の現状認識

団体名	現状と課題
サッカー協会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 競技人口は緩やかな減少傾向。 ▶ 上越高校では、人工芝グラウンドを整備後に部員数が急増（40人→150人）したほか、2026年には北信越プリンスリーグ1部昇格など、整備環境の改善による効果は大きい。 ▶ 競技の普及には裾野となるジュニア層と指導者の育成が不可欠であり、そのための環境整備は重要。 ▶ 現在、合併前上越市のチームは、市内で大会を開催できず、市外へ遠征している状況。 ▶ 柿崎区・頸城区の人工芝グラウンド（各1面）は市街地から遠く、また、試合会場としては大人2面分のコートが必要であり、面数が不足。
水泳協会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 競技人口は緩やかな減少傾向にあるが、生涯スポーツや健康・リハビリなど、水泳競技に寄らない需要あり。 ▶ 今後、学校プールの老朽化のほか、維持管理や指導に係る教員の負担軽減などを考慮する必要あり。 ▶ 市民プールやオールシーズンプールは施設の老朽化が進んでおり、また、試合開催のための設備基準を満たしていない。 ▶ 県内では長岡市に競技大会が集中しており、新たな施設整備に対する需要は大きい。
テニス協会・ソフトテニス協会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 競技人口は緩やかな減少傾向。 ▶ 大会参加を目標としない利用者が多く、テニス教室への参加者は増加傾向。 ▶ 北信越規模の大会は、上越総合運動公園テニスコートで開催可能であり、屋内型の練習施設が併設されることにより、サブコートとしての利活用が図られ、大会誘致の可能性が高まる。 ▶ 屋内練習施設については、他競技からも相当の利用が見込まれる。
陸上競技協会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 競技人口は減少傾向。 ▶ 陸上競技場という専用施設でなければできない練習が多い。 ▶ 施設としての競技環境は整っているが、ナイター照明設備がないため、夕暮れ後の練習ができず、競技振興を阻害。 ▶ 照明設備の設置で活動時間が増え、小・中・高・大学生などの活動の幅が広がるほか、社会人利用の増加につながる。
野球協会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 競技人口は緩やかな減少傾向。 ▶ 施設数が多くあっても利用が少ないことから、今後、一定の整理は必要。 ▶ 平成30年から高校野球（県大会）は開催されておらず、関係者からは使用料や駐車場不足が課題と聞いている。 ▶ 市内ではレベルの高い試合の開催がないことから、見て学べる環境を整備して競技人口の増加につなげたい。
ソフトボール協会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 競技人口は減少傾向にあり、中・高の地区大会は近年は開催されず、今後も開催見込みなし。 ▶ 北信越規模の大会を開催するには、男子で2面規模の球場が必要であり、現行の清里スポーツ公園では面数が不足。 ▶ 北信越大会では、通常150人程度の選手・関係者の参加がある。

4 現状分析と将来予測から考える施設整備について

団体名	整備内容	整備効果	備考
サッカー協会	人口芝グラウンド2面とクラブハウスの新設	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 令和6年度協会所属チーム試合数834試合（うち市外627試合）について、新設後は467試合の誘致が可能見込 	建設希望地は、上越総合運動公園内
水泳協会	オールシーズンプール、リージョンプラザ上越（市民プール）を統合した日本水連公認規格の長水路・短水路・サブプール機能を持つ屋内プールの新設	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校プール設備の代替機能として、プール建替費用、年間維持費、水道料金などの行政負担の圧縮 ▶ 学校のプール授業の受入れによる教員の業務負担の軽減 ▶ 多様な大会を誘致可能 ▶ その他にも上越地域消防局における講習会場や救助技術大会の誘致、医療機関等との連携による水中リハビリ研修などの可能性あり 	建設希望地は、教育プラザ多目的広場付近
テニス協会・ソフトテニス協会	テニスコート4面分のカーペット、又はマット敷きの屋内多目的コートの新設	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 冬期間の活動場所として、テニスのみならず、他競技の利用が見込まれる。 ▶ テニスのサブコートの場合、特に軟式テニスにおいて、これまで誘致ができなかった天皇杯といった約7,000人規模の大会誘致の可能性あり ▶ 参加者が増加傾向にあるテニス教室の利用増 	建設希望地は、上越総合運動公園内
陸上競技協会	競技場内のナイター照明の整備	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 日暮れ後の練習や一般ランナー等の利便性向上 ▶ 活動時間が増えることにより、地域クラブへの移行を含め、競技振興につながる。 	当初の整備要望「西側スタンドの増設」を変更
野球協会	高野連の大会が開催可能な規模の球場の新設（駐車場は300台規模、サブグラウンドは不要）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大学野球やプロ野球2軍の試合などの誘致が可能となり、見て学ぶ環境が整うことにより、競技人口の増加につながる。 ▶ 野球場は施設数が多いことから、他の競技団体の利活用を検討。 	
ソフトボール協会	男子2面が確保できる規模の球場の整備（既存の野球場の転用可）	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 定期的に北信越規模の大会を開催しており、市内への宿泊や誘客につながっている。 ※ 直近は北信越エルダー大会（35歳以上の女性の大会）で、約150人程度の参加。 	既存施設の転用の場合は、今泉スポーツ公園野球場を希望

5 各競技団体の施設整備の必要性に関する意見

競技団体名	施設整備に対する優先事項		
サッカー協会	施設の利用実態 (利用率が高い)	施設数 (利用者に対し少ない)	大会誘致の可能性が高い
水泳協会	施設の老朽化・規格の 不一致	施設の統廃合による 市の財政負担軽減	学校施設の代替機能
テニス協会 ソフトテニス協会	屋内施設の利用圧迫の 軽減	他競技での活用可能性	競技者増加による取組の 充実
陸上競技協会	財源と事業性の確保	維持管理・運営体制の 検討	施設の類型と規模の選定
野球協会	協会目標の実現 (高校野球の開催)	選手の勉強機会の提供	市内観光業・経済活性化
ソフトボール協会	施設の利用実態 (専用球場なし)	市の財政負担の軽減 (転用による活用)	

6 整備要望（必要性）に対する優先事項

(1) 各競技団体における施設整備に対する共通の思い

- ✓ より良い環境で競技をさせたい
- ✓ 大きな大会を誘致し、レベルの高い試合を見せたい
- ✓ 競技の普及に向けて、シンボルとなる施設がほしい

(2) 各競技団体の必要性を分類した優先すべきポイント（重要度・緊急度）

➤ 利用実態（競技人口）に対して施設数が不足していること
➤ 老朽化が著しく、休館した場合の影響が大きいこと
➤ 施設の統廃合により、財政負担を低減できること
➤ 冬期間や悪天候時の代替施設が不足していること
➤ レベルの高い大会を誘致できること
➤ その他

※ 記載順は優先度が高い順ではありません。

(3) 優先事項に対する意見聴取

- ① 市民全体のスポーツ振興を担う団体（上越市スポーツ協会）
- ② 地域のスポーツ振興を担う団体（総合型地域スポーツクラブ）
- ③ 市民のスポーツ推進に関する事項を審議する団体（上越市スポーツ推進審議会）
- ④ 行政（市・教育委員会）

※ 上記の意見を踏まえ、教育委員会で施設整備の優先順位の考え方を整理します。

7 今後の予定

令和7年	12月	22日	上越市スポーツ協会から整備要望に関する意見聴取
令和8年	2月	1日	総合型地域スポーツクラブから整備要望に関する意見聴取
	3月	12日	上越市スポーツ推進審議会から整備要望に関する意見聴取
		下旬	教育委員会で対応方針（案）の策定
			上越市スポーツ協会に対応方針（案）を説明・意見聴取
	5月		上越市スポーツ推進審議会に対応方針（案）を説明・意見聴取
			教育委員会協議会で対応方針（案）を協議
	6月		教育委員会定例会で審議（整備要望に対する対応方針決定）

資料：令和6年度スポーツ施設の利用状況

分類	所在	施設名	建築年月	R7.4.1 経過年数	大規模 改修	耐用年数	利用者数推移			利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率	時間帯別利用率 (開館～13:00)	時間帯別利用率 (13:00～17:00)	時間帯別利用率 (17:00～閉館)
							R4	R5	R6						
多目的広場	頸城	コートピアくびき・ふれあいグラウンド	H3.3.30	34	○	30年	14,490	14,913	19,471	256	243	94.9%	49.8%	86.0%	113.2%
多目的広場	柿崎	柿崎総合運動公園	H24.4.1	13		30年	13,970	15,526	12,838	266	195	73.3%	51.3%	57.9%	70.8%
多目的広場	頸城	コートピアくびき・いきいきコート	H13.4.1	24		47年	4,917	5,031	4,752	305	175	57.4%	26.9%	37.7%	77.1%
多目的広場	合併前	上越市今泉スポーツ広場	H1.8.1	35		30年	4,420	4,455	5,054	237	91	38.4%	94.5%	96.7%	0.0%
多目的広場	大潟	大潟運動広場	S55.9.1	44		30年	3,303	2,146	2,208	242	90	37.2%	91.1%	44.4%	0.0%
多目的広場	合併前	東埴頭緑地多目的広場	不明	-		30年	5,730	5,320	5,125	306	102	33.3%	83.3%	179.4%	0.0%
多目的広場	合併前	上越市教育プラザ多目的運動広場	H19.4.1	18		30年	2,915	1,845	2,260	237	75	31.6%	100.0%	100.0%	0.0%
多目的広場	三和	三和スポーツ公園グラウンド	S56.10.1	43		30年	2,106	2,102	1,600	203	59	29.1%	86.4%	89.8%	1.7%
多目的広場	中郷	中郷総合運動公園	S58.3.1	42		30年	2,026	2,604	3,116	209	60	28.7%	88.3%	83.3%	0.0%
多目的広場	安塚	安塚和田スポーツ公園	S53.8.1	46		30年	1,797	1,954	2,334	235	66	28.1%	100.0%	100.0%	0.0%
多目的広場	合併前	スポーツ公園クレイグラウンド	S62.4.1	38		30年	6,327	9,140	10,775	237	62	26.2%	122.6%	69.4%	0.0%
多目的広場	清里	清里スポーツ公園	H5.11.1	31		30年	2,290	3,222	1,347	204	49	24.0%	85.7%	61.2%	0.0%
多目的広場	柿崎	柿崎総合運動公園クレイグラウンド	S53.3.1	47		30年	2,565	2,980	4,846	237	42	17.7%	92.9%	92.9%	7.1%
多目的広場	板倉	板倉運動広場	S52.3.1	48		30年	505	890	592	234	8	3.4%	75.0%	75.0%	0.0%
野球場	合併前	上越市藤野野球場	S56.7.1	43	○	30年	5,407	6,727	6,197	237	178	75.1%	29.8%	37.6%	88.2%
野球場	合併前	スポーツ公園	S51.9.24	48	○	30年	2,798	6,809	7,282	220	159	72.3%	65.4%	40.3%	67.9%
野球場	合併前	上越市びょうぶ谷野球場	S62.1.23	38	○	30年	5,354	6,589	6,234	237	141	59.5%	41.8%	97.2%	80.9%
野球場	合併前	高田城址公園野球場	S24.7.1	75	○	30年	7,988	10,709	10,199	233	123	52.8%	52.8%	80.5%	74.8%
野球場	頸城	コートピアくびき・くびき球場	H3.3.30	34		30年	5,973	4,941	4,214	242	103	42.6%	43.7%	35.0%	91.3%
野球場	合併前	上越市今泉スポーツ広場	S56.9.1	43	○	30年	4,170	4,343	4,827	237	96	40.5%	58.3%	74.0%	56.3%
野球場	合併前	上越市少年野球場	H3.1.14	34	○	30年	11,489	12,824	13,074	237	82	34.6%	96.3%	79.3%	0.0%
野球場	柿崎	柿崎総合運動公園	S54.3.31	46		30年	4,535	3,104	2,966	237	79	33.3%	44.3%	44.3%	59.5%
野球場	吉川	吉川野球場	H4.11.1	32		30年	859	105	274	203	12	5.9%	83.3%	58.3%	0.0%
テニスコート	柿崎	柿崎第1庭球コート	S38.7.1	61	○	30年	10,784	9,493	11,829	266	231	86.8%	87.0%	64.9%	71.9%
テニスコート	合併前	上越市総合運動公園	H20.7.1	16		30年	18,386	26,314	23,875	254	209	82.3%	37.3%	54.1%	95.7%
テニスコート	合併前	高田城址公園庭球場(第1)	S25.10.1	74		30年	5,826	6,948	13,190	226	168	74.3%	62.5%	79.2%	64.3%
テニスコート	合併前	高田城址公園庭球場(第3)	S25.10.1	74	○	30年	4,112	4,662	6,246	223	143	64.1%	72.0%	73.4%	46.2%
テニスコート	吉川	吉川テニスコート	S63.12.1	36		30年	1,392	1,147	1,178	203	94	46.3%	16.0%	40.4%	63.8%
テニスコート	合併前	スポーツ公園	S61.11.1	38	○	30年	3,521	5,089	4,295	236	109	46.2%	85.3%	68.8%	0.0%
テニスコート	頸城	コートピアくびき・テニスコート	H3.3.30	34		30年	47	68	93	242	19	7.9%	52.6%	73.7%	10.5%
テニスコート	板倉	板倉庭球コート	S52.3.1	48		30年	30	27	22	237	8	3.4%	12.5%	87.5%	0.0%
プール	合併前	上越市立オールシーズンプール	S51.4.1	49	○	30年	56,298	60,193	61,512	313	313	100.0%	-	-	-
プール	合併前	リージョンプラザ上越・市民プール	S59.9.17	40		30年	7,707	6,968	8,411	48	45	93.8%	95.6%	168.9%	-
プール	頸城	頸城B&G海洋センタープール(専用)	H15.11.24	21		30年	13,601	14,115	13,534	305	174	57.0%	2.9%	98.9%	85.1%
その他	合併前	高田城址公園陸上競技場	S31.7.1	68	○	45年	66,047	52,109	51,626	237	86	36.3%	77.9%	107.0%	0.0%
その他	合併前	リージョンプラザ上越・インドアスタジアム	S59.9.17	40		47年	86,391	110,158	102,281	309	97	31.4%	61.9%	39.2%	66.0%
その他	合併前	上越市直江津海岸ビーチバレーコート	H21整備	16		-	5,603	5,698	6,236	-	-	-	-	-	-
体育館	合併前	上越市勤労身体障害者体育館	S54.9.25	45	○	47年	20,021	24,002	25,451	359	358	99.7%	77.9%	166.2%	112.8%
体育館	合併前	上越市総合スポーツセンター	H1.12.2	35		47年	29,031	33,382	28,554	358	346	96.6%	75.9%	201.2%	149.1%
体育館	合併前	上越市保倉体育館	H21.2.13	16		47年	7,645	10,360	12,734	307	289	94.1%	28.7%	46.4%	90.7%
体育館	板倉	板倉北部スポーツセンター	H7.2.1	30		47年	5,654	5,886	4,764	307	285	92.8%	26.0%	38.9%	115.8%
体育館	合併前	上越市教育プラザ体育館	S44.1.1	56	○	47年	42,811	72,995	62,647	359	320	89.1%	62.2%	99.1%	98.4%
体育館	柿崎	柿崎体育館	S57.1.19	43		47年	7,513	5,774	6,923	307	270	87.9%	39.3%	43.0%	94.8%
体育館	大潟	大潟体育センター	S54.2.28	46	○	47年	8,161	9,222	8,576	307	270	87.9%	53.0%	74.4%	55.9%
体育館	板倉	板倉農業者トレーニングセンター	S59.2.13	41		47年	8,409	8,750	8,868	305	233	76.4%	36.5%	95.3%	85.8%
体育館	中郷	中郷総合体育館	S62.3.25	38		47年	9,187	10,207	14,152	307	218	71.0%	35.3%	58.7%	77.1%
体育館	柿崎	柿崎総合体育館	H10.3.24	27		47年	55,351	56,493	52,027	308	218	70.8%	85.8%	57.8%	55.0%
体育館	吉川	吉川体育館	S60.3.28	40		47年	7,065	7,845	6,085	304	211	69.4%	20.4%	36.5%	92.9%
体育館	三和	三和スポーツセンター	H2.4.1	35		47年	7,443	7,448	7,058	308	209	67.9%	29.7%	50.2%	77.5%
体育館	合併前	上越市総合体育館	S54.8.28	45	○	47年	79,188	71,163	87,268	359	242	67.4%	63.6%	86.0%	47.9%
体育館	三和	三和体育館	S63.3.1	37		47年	14,945	16,743	19,241	308	191	62.0%	70.2%	101.0%	67.5%
体育館	頸城	頸城B&G海洋センターアリーナ	H4.6.12	32	○	47年	8,880	9,388	8,886	305	171	56.1%	39.2%	55.0%	87.1%
体育館	清里	清里スポーツセンター	H9.10.1	27		47年	25,502	24,702	26,108	291	159	54.6%	60.4%	74.2%	56.6%
体育館	牧	牧体育館	S56.4.30	43	○	47年	9,093	8,755	9,345	349	183	52.4%	6.6%	24.0%	80.9%
体育館	蒲川原	蒲川原体育館	S61.3.28	39		47年	16,531	19,383	20,366	359	182	50.7%	45.1%	50.5%	59.3%
体育館	大島	大島多目的ホール	H6.8.12	30		47年	3,786	3,495	4,291	359	112	31.2%	30.4%	32.1%	68.8%
体育館	安塚	安塚B&G海洋センターアリーナ	S62.4.1	38		47年	3,440	2,108	3,658	306	36	11.8%	38.9%	50.0%	61.1%
照明設備	合併前	高田西小学校屋外運動場照明設備	S61.1.1	39		15年	5,280	8,835	2,235	214	61	28.5%	0.0%	0.0%	100.0%
照明設備	合併前	春日中学校屋外運動場照明設備	S61.1.1	39		15年	2,969	2,106	2,740	213	117	54.9%	0.0%	0.0%	100.0%
照明設備	合併前	直江津東中学校屋外運動場照明設備	S61.1.1	39		15年	2,607	3,184	2,319	213	107	50.2%	0.0%	0.0%	100.0%

・体育館は全面利用の状況を計上

・テニスコートなど複数面ある施設については各コートの最大値を計上

・会議室等諸室など、要望関連以外の施設は除く

・ビーチバレーは無料開放施設のため、公共施設予約システム対象外施設であることから、集計値を持たない

・リージョンプラザ上越市民プールは公共施設予約システム集計対象施設ではないことから、入館者月報に基づき次のとおり集計した

利用可能日数は実営業日により計上

利用件数は個人利用を「12:00～17:00」まで、団体・貸切を「開館～17:00」にそれぞれ計上

・オールシーズンプールは公共施設予約システム集計対象施設ではないほか、開設時間全てで一般利用、団体・教室等の利用が常時あることから、時間帯別利用率の記載を行っていない

地域クラブ活動に関する認定制度等について

令和8年2月26日

地域クラブ活動推進室

1 地域クラブ活動の支援策の検討状況

○地域クラブ活動参加者・団体への支援策の検討状況について

- 経済的困窮世帯の生徒への参加費等支援
 - 8年度実施に向けて新年度予算案に計上
- 大会等参加費用の支援
 - 7年度から部活動の大会参加に準じて支援。8年度も予算案に計上
- その他支援(地域クラブへの財政的支援等)
 - 認定地域クラブ活動の活動費等の支援に向けて新年度予算案に計上

2 新たな認定制度

○これまで

- 上越市独自の地域クラブ認定制度を運用



○令和8年4月から

- 国の新たなガイドラインに基づく認定に変更

部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン

～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～

令和7年12月 文部科学省

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop04/list/1405720_00025.htm

上越市地域クラブ 11.14現在

□ スポーツ	36	□ 文化芸術	10
✓ 剣道	3	✓ 合唱	1
✓ サッカー	2	✓ 管弦楽	1
✓ 柔道	2	✓ 吹奏楽	5
✓ 水泳競技	1	✓ プログラミング	1
✓ ソフトテニス	1	✓ ボードゲーム	1
✓ ソフトボール	1	✓ マーチングバンド	1
✓ 卓球	4		
✓ バスケットボール	8		
✓ バドミントン	1		
✓ バレーボール	10		
✓ ラグビー	1		
✓ 陸上競技	1		
✓ マルチスポーツ	1		

3 国の新たなガイドラインについて

○改革期間及び取組方針（休日・平日）

①改革期間

- 令和8年度から令和13年度までの6年間を「改革実行期間」として設定（令和8年度～令和10年度を「前期」、令和11年度～令和13年度を「後期」とする）。
- 前期の終了時に、それまでの期間における改革の進捗状況等について「中間評価」を実施。その結果を踏まえ、後期において更なる改革を推進。

②取組方針

【休日】

- 改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す。

【平日】

- 各種課題を解決しつつ更なる改革を推進。まずは、国において、地方公共団体が実現可能な活動の在り方や課題への対応策の検証等を行うとともに、地方公共団体において地域の実情等に応じた取組を実施。

※前期の間、国において実現可能な活動の在り方や課題への対応策の検証等を行った上で、中間評価の段階で改めて取組方針を策定し、更なる改革を推進。

3 国の新たなガイドラインについて

○地域クラブ活動の在り方

- ・ 学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させる。
- ・ 地域全体で支えることによる新たな価値を創出する。
- ・ 競技性や成果のみを重んじるものではない。
- ・ 生徒が生涯にわたってスポーツや文化芸術活動を楽しむために必要な資質・能力等を育てることを主な目的とする。

○認定制度が設けられた趣旨

- ・ 競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別や質の担保等の観点から、国が本ガイドラインにより示す認定要件及び認定手続等に基づき、市区町村等において認定を行う仕組みを構築する。

4 認定の要件(7つの要件)

- ①学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させた活動であり、生徒が身近な地域で希望する活動に主体的に参加できるようにすることで、豊かで幅広い活動機会の保障に寄与するものであること
- ②適切な活動時間や休養日が設定されていること
- ③活動の維持・運営に必要な範囲で、可能な限り低廉な参加費等が設定されていること
- ④適切な指導の実施体制が確保されていること
- ⑤適切な安全確保の体制が確保されていること
- ⑥適切な運営体制が確保されていること
- ⑦学校等との連携が適切に行われていること

5 認定の具体的確認事項（主なポイント）

認定要件①

学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させた活動であり、生徒が身近な地域で希望する活動に主体的に参加できるようにすることで、豊かで幅広い活動機会の保障に寄与するものであること

○市区町村等が定める対象区域内に居住する生徒を主な対象とした活動であること。なお、競技力強化等の観点から広域から生徒を集めることは認められない

○選抜等を行わず、参加を希望する生徒を広く受け入れること

5 認定の具体的確認事項（主なポイント）

認定要件②

適切な活動時間や休養日が設定されていること

○生徒の心身の成長に配慮して健康に生活を送れるよう、週2日以上
の休養日を設定し、活動時間は、平日は1日2時間程度以内、休日は1
日3時間程度以内とし、週当たりの活動時間は11時間程度の範囲内と
すること

※生徒が、学校部活動と地域クラブ活動の両方に参加する場合や複数の
地域クラブ活動に参加する場合等においては、参加する活動全体を通
算した週当たりの活動時間を11時間程度の範囲内とする必要がある。

5 認定の具体的確認事項（主なポイント）

認定要件④

適切な指導の実施体制が確保されていること

- 地域クラブ活動において指導や指導補助、見守り等を行う人材（以下「指導人材」という。）が、暴力・暴言・ハラスメント、いじめ、無視等の行為は、許されない行為であることを理解し、自らこうした行為を行わないとともに、参加生徒同士のこうした行為も許さないことを誓約すること
- 市区町村等が定める研修を受講し、市区町村等に登録された指導人材が活動に携わること
 - 「認定地域クラブ活動指導者」登録制度

5 認定の具体的確認事項（主なポイント）

認定要件⑦

学校等との連携が適切に行われていること

- 地域クラブ活動の活動方針や指導方針、スケジュール等を生徒の在籍する中学校等と共有すること
- 生徒の活動状況や活動実績等について、生徒の在籍する中学校等と必要な情報を共有するとともに、情報を適切に管理すること

6 認定にあたっての留意事項

各地域クラブ活動の参加対象区域の設定

○市区町村等が、以下の観点等を考慮し、各地域クラブ活動の参加対象となる生徒の居住する対象区域を定める。

- ・ 地域の子供たちは地域で育てるという意識の下で地域の関係者が連携して活動を支えること
- ・ 生徒の在籍する中学校等との連携を図ること
- ・ 活動場所への移動に過度な負担が生じないように配慮すること
- ・ 充実した活動とするために競技種目等に応じて過多・過少な人数とならないよう適切な参加人数の規模にすること

ただし、十分な参加人数を見込めない場合や生徒のニーズに応じた多種多様な体験の機会を提供する活動の場合等には市区町村の全域を対象区域として定めることも考えられるとされています。

なお、認定要件①より、競技力強化等の観点から広域から生徒を集めることは認められません。

国の認定制度への対応のため、参加生徒の対象区域を設けていないクラブについては、協議、調整が必要になることがあります。

7 認定地域クラブ活動のメリット

認定地域クラブ活動に対して、次の取組を促進する。

- ①生徒・保護者等に対する市区町村等による情報提供
- ②地域クラブ活動の運営等への公的支援
- ③地域クラブ活動への従事を希望する教師等の兼職兼業
- ④生徒の大会・コンクールへの円滑な参加

8 上越市における8年度認定スケジュール等

○認定意向確認

- ・ 8年度当初からの認定を希望する団体は、令和8年2月24日(火)までに、推進室へその意向を連絡。電子メール可。

○ヒアリングと本申請

- ・ 必要に応じ、推進室がヒアリング等を実施し、団体は、3月末までに認定申請書等必要書類を提出。

○認定期間

- ・ 認定期間は、8年度は単年度認定とする。9年度以降は複数年を想定。

○その他

- ・ 従来の認定制度を含む「上越市地域クラブ活動整備方針」を今年度中を目途に改定。
- ・ 「運営団体」の役割等について、8年度は教育委員会が一時的にその機能を担いながら、運営団体が担う役割や必要な体制等について検討、調整する。